



# 東洋学園だより

Vol.9

『東洋学園だより』は、東洋学園大学同窓会および東洋女子短期大学同窓会、東洋学園史料室(旧制卒業生)からの名簿提供(2020年10月8日現在)に基づいてお送りしております。

## CONTENTS

コロナ禍における  
本学の現状と取り組み..... 1  
TOGAKUニュース..... 2  
在学生・卒業生へのお知らせ..... 3  
インフォメーション..... 4

東洋学園だより第9号 2021年1月5日発行 [発行・編集] 学校法人東洋学園 学生支援課 〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3 TEL.03-3811-1072 E-MAIL.koyukai-info@tyg.jp

## コロナ禍における本学の現状と取り組み

新型コロナウイルスの影響で、大きく様変わりした今年度の大学教育。授業や留学、就職活動支援の状況など、コロナ禍における本学の動向をお伝えします。

### 春・秋学期の授業の状況

#### 秋学期からは一部対面授業も実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、東京都などに緊急事態宣言が発令された今春。本学ではやむを得ず入学式を中止し、春学期の全授業を完全オンラインで行いました。また、感染予防の観点から入構制限を実施。それに伴い、部活やサークル活動、学内イベントなども制約せざるを得ない状況となりました。

オンライン授業は5/1(金)からスタート。当初は学生・教員ともに手探りの状態でしたが、やがて慣れるとともに、教員は「伝える」授業を模索し、学生は建学の精神「自強不息(自ら弛まず努力を続ける)」を着実に実践。結果的に、リモートであってもスムーズに学びを進めることができました。

秋学期からは、感染防止に配慮したうえで、全学年において一部の対面授業を行っています。さらに、実習や実験が必要な科目を中心とした一部科目も対面で開講。対面授業の再開が進むことで、学生の孤立感も解消されていくでしょう。

一方で、オンライン授業についても「通学時間がないことで出席しやすい」、「学生全体としての成績が向上している」、「遠方の講師のリモート招聘、海外と繋がった授業が可能」など、オンライン授業ならではのさまざまなメリットが見えてきました。教員からは「より

高度なオンライン授業を提供したい」との声も挙がり、2021年度に向けてシステム面を含めた改良・改善も検討中。対面授業・オンライン授業ともに、さらに充実した教育を提供するための模索を続けています。

### 留学・国際交流の状況

#### 今できるグローバルな学びを継続

海外への渡航制限が続く中で、留学や対面での国際交流イベントも中止・延期を余儀なくされています。

毎年開催されている留学プログラム(短期・長期)は、今夏と来春出発分が残念ながら中止に。そんな中、新たな国際交流の形として、国際交流センターがさまざまなオンラインイベントを企画しています(P2参照)。

また、国際キャリアプログラム(ICP)は、2年生の学部留学が延期に。そこで、ネイティブ・スピーカー教員による英語で学ぶ専門科目を新たに追加し、留学相応の教育を提供できる環境作りを進めています。

本学では今後も、留学プログラムの再開を目指し、外務省や留学エージェント、現地大学からの情報収集を行っていきます。同時に、日本にいながら海外の大学生と交流するチャンスを増やすことで、留学希望者や国際交流に興味がある学生たちのバックアップを続けていきます。

### 就職活動支援の状況

#### コロナ禍に即したサポートを提供

コロナ禍以降はオンライン選考を導入する企業が増えてきています。そこで、3年次必修授業「キャリアデザイン」の模擬就活を今年はオンラインで実施。実際の選考活動で多用されているWEB会議ツール・Zoomを使用し、グループ面接やグループディスカッションのロールプレイを行いました。

また、キャリアセンターでは、リモートによる就活支援をいち早く開始。春休み期間中より、オンラインでの面接練習やセミナー開催、メールでのエントリーシート添削などを行ってきました。さらに、完全予約制・少人数に限定するなど感染対策に配慮しながら、対面での学内企業セミナーや就職支援講座も行っています。



キャリアセンターの主催で8月に行われた学内企業セミナーの様子。

### 学内イベントの状況

#### オンラインでフェニックス祭を開催

例年、10月半ばに行われてきた本学の学園祭「フェニックス祭」。コロナ禍の今年は、新たな形を模索し、12/20(日)にオンラインで開催しました。

初のオンライン開催にあたって、学園祭運営局のメンバーたちは試行錯誤しながら奮闘。「画面越しでも最大限にフェニックス祭を楽しんでほしい」と精一杯盛り上げました。ダンスサークルや音楽サークルによるパフォーマンス披露もあり、コロナ禍で思うように活動できずにいた学生団体の発表の場にもなったようです。



秋学期の対面授業再開に先駆け、9月上旬に開催された対面オリエンテーションの様子。

### 緊急奨学金などの経済支援を実施

本学では、コロナ禍における在学生の経済支援として、以下を実施しました。

#### <新型コロナウイルス感染症に関わる経済支援>

- 給付型緊急支援奨学金：学部生40万円、大学院生30万円を支給 ※春学期・秋学期実施
- 自宅外学生給付型緊急支援金：10万円を支給(全学生共通) ※春学期のみ実施
- オンライン授業受講環境支援：ノートパソコンの無償貸与 ※春学期・秋学期実施
- 学納金納入期限の猶予 ※春学期・秋学期実施 ●その他奨学金

お問い合わせ先 [TEL] 03-3811-1787  
学生支援課 [学内専用HP] <https://tgwb.tyg.jp/all/gakusei/>



### 大学同窓会からの寄付金のご報告

東洋学園大学同窓会より、大学に対して1,000万円のご寄付を賜りました。寄付金は、コロナ禍で増加している家計急変学生への奨学金など、教育環境の充実に活用予定です。卒業生の皆様から大学に対する温かなご支援に、厚く御礼申し上げます。



初尾健同窓会会長(中央)と江澤雄一学園長(左)、愛知太郎理事長(右)

# 各部署がコロナ禍の学生を徹底サポート！

コロナ禍による渡航制限中も、グローバルな学びを止めないために。  
また、学生たちの心と身体をケアし、すこやかに学べる環境をつくるために。  
少人数制大学ならではの面倒見のよさで、各部署が万全のサポート体制を取っています。

## 英語教育開発センター

### イングリッシュ・ラウンジをオンライン上に開設

英語教育開発センターが提供するイングリッシュ・ラウンジ (English Lounge) は、ネイティブ・スピーカーの教員やインターンとの交流を通じて英語力を磨ける場所。現在はバーチャル・イングリッシュ・ラウンジ (VEL) としてオンライン上にオープンしています。

昼休みのラウンジ・タイム (授業期間内の平日12:15～12:50) には、ネイティブ・スピーカーの先生や英語好きな学生たちがオンライン上に集まり、英語での会話を楽しんでいます。コロナ禍の現在は、TOEIC IPテストや英語

力の効果測定テストもオンラインで実施されるため、Zoomなどの操作に慣れておくことも大切。ラウンジ・タイムは、その一助にもなっています。

また、VELでは、オンライン上に英語学習コンテンツを用意し、自学自習できる環境も提供しています。



バーチャル・イングリッシュ・ラウンジの様子。

#### お問い合わせ先

英語教育開発センター  
【E-MAIL】 eedc-announce@tyg.jp

## 保健室

### 感染症に関する情報提供やオンライン相談を実施

保健室では、春学期はオンラインでの健康相談 (予約制) を実施したり、感染症に関する情報を発信するなど、在学生向けにさまざまな取り組みを行ってきました。

不規則な生活は体調を崩しやすく、感染症に罹りやすくなります。十分な

栄養・睡眠をとり、規則正しい生活を心がけ、咳エチケットと手洗いを励行してください。

なお、学校保健法で指定されている感染症に罹患した在学生は、保健室までご連絡ください。また、本学ホームページ「新型コロナウイルス感染症に対する学生・教職員の行動について」の記事 (<https://www.tyg.jp/info/detail.html?id=6368>) もご参照ください。

#### お問い合わせ先

保健室  
【TEL】 03-3811-1594  
【E-MAIL】 hoken-announce@tyg.jp  
【学内専用HP】 <https://tgwb.tyg.jp/all/hoken/>



#### 健康診断証明書について

健康診断証明書の発行は、卒業見込み学生は卒業式当日(3/20)まで、その他学生は年度末(3/31)までです。発行は申し込みの翌日になりますので、ご注意ください。

## 国際交流センター

### オンライン国際交流などで留学希望の学生を応援

国際交流センターでは、コロナ禍においても学生たちが海外渡航へのモチベーションを保てるよう、前向きに取り組んでいます。その一つが、オンライン国際交流イベントの開催です。



Virtual SHSU×TOGAKUでのリモート折り紙体験。

6月、10月には、本学とアメリカのサム・ヒューストン州立大学 (SHSU) との交流イベント“Virtual SHSU×TOGAKU”をオンライン上で開催。本学卒業生と在学生が参加し、SHSUの学生とリモートで交流しました。

また、年内には韓国に関するイベントや、中国の大学生とのオンライン交流イベントも予定。さらに、長期留学希望者に対しては、インターン生によるオンライン英語学習や情報交換の機会を設けるなどのサポートを実施しています。

なお、短期留学希望者には、短期留学積立奨励金制度 (積み立ての金額に応じて奨励金を受け取れる制度) も用意しています。

## 学生相談室

### コロナ禍でストレスを抱える学生の相談に対応

学生相談室では、コロナ禍でストレスを抱えている学生の相談にも対応しています。現在は以下3種類の方法で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。なお、詳しい情報はホームページをご確認ください。ホームページには、相談予約・申込みフォームを設置しています。

① 対面相談 (相談室に来室しての相談)

※予約優先ですが、空いていればすぐに相談できます。

② 電話相談  
※混雑時は日時を調整し、折り返しお電話いたします。

③ メール相談  
※学籍番号、氏名、相談内容を簡単にお書き添えください。

#### お問い合わせ先

学生相談室  
【TEL】 03-3811-5497 (カウンセラー直通)  
【E-MAIL】 soudan@of.tyg.jp  
【学内専用HP】 <https://tgwb.tyg.jp/fr/g-soudan/>



#### お問い合わせ先

国際交流センター  
【E-MAIL】 kokusai-announce@tyg.jp  
【HP】 <https://www.tyg.jp/international/index.html>

【Instagram】 @toyo\_gakuen\_iec  
【Twitter】 @ToyoGakuenIEC  
【Facebook】 @togakuabroad



## 部活・学生団体の活動状況

### 男女テニス部

今年の春から6月下旬にかけて、男女テニス部は練習を自粛。また、関東学生テニス連盟の公式大会 (春関・夏関) が延期となり、団体戦である関東大学テニスリーグは中止となりました。なお、延期になっていた春関 (2020年度関東学生テニス選手権大会) は、10/16 (金)～11/9 (月) に開催され、本学の男女テニス部からは4年生を含む部員たちがシングルス・ダブルスの予選に出場。男女とも二次予選決勝に進出しましたが、惜しくも本戦進出はなりませんでした。



女子テニス部の部員たち。

### 硬式野球部

硬式野球部は、東京新大学野球連盟2部に所属し、1部昇格を目指していましたが、春秋のリーグ戦が中止に。代替として秋に行われたトーナメント戦では、新チームで臨んだ結果、準決勝で惜しくも敗れましたが、新チ

ームにとっては来春に向けて貴重な経験になりました。

### 学生団体

本学の30近い学生団体 (委員会、クラブ、サークルなど) は、現在、オンラインでの活動を模索したり、感染対策を取りながら徐々に対面での活動を再開しています。学生団体を取りまとめる学生会運営部は、ホームページやツイッターで各団体の情報を発信し、活動をバックアップ。また、1年生の秋学期オリエンテーションに合わせて、各団体を紹介する対面イベントも実現させました。



学生団体の情報はコチラ！

## 史料室が移転リニューアル

### 1号館9階に移転し、展示内容も一新

東洋学園史料室は2020年4月、1号館9階に移転しました。デザイン面では旧施設を引き継ぎつつ、校友各位の熱意によって蓄積した資料を活用して展示内容を一新、どのような変遷を経て今日の本学があるのか、より理解を深める展示になりました。在学生が自校への理解を深め、この大学での学びと活動に、より積極的に取り組むインセンティブになれば幸いです。※ご来室は少人数でお願いします。



#### 壁面の写真を募集中！

2021年は「フェニックス・モザイク創建60周年企画展」を予定しています。壁画制作当時を中心に写真を募集します (2021年3月末締め切り)。※感染症の状況により中止、延期する場合があります。

#### お問い合わせ先

東洋学園史料室  
【TEL】 03-3811-2840  
【E-MAIL】 archives@of.tyg.jp  
【HP】 <http://www.tyg-archives.jp/>



# 今年度はオンラインで公開講座を開講

東洋学園大学では「開かれた大学」を目指し、研究・教育の蓄積を皆様と共有するべく、  
 校友の方にもご参加いただける4つの講座をご用意しています。  
 今年度はZoomウェビナーを活用し、3つの講座をオンライン開講しました。

## 一流講師に幅広い教養を学ぶ 公開講座（リベラルアーツ）

学問領域にとらわれない幅広い教養（リベラルアーツ）を一流の講師・文化人から学ぶ「公開講座」。今期は初のオンライン開講となり、9/15（火）より全5回にわたって開催しました。その内容は、「中東情勢」から「日本美術」まで多岐にわたり、社会人として知識や教養の幅を広げ、人生を豊かにする学びの時間となりました。2020年度はすでに終了しており、2021年度の開講についてはホームページでお知らせします。



本学の朱健榮教授が中国情勢について講演した第1回公開講座。

## 企業トップに経営を学ぶ 現代経営研究会

企業のトップを招聘し、「現在進行形」で生じている経営課題を語っていただ

く講演会シリーズ「現代経営研究会」。第13期目となる今期は、9/30（水）から全6回にわたってオンライン開講しました。今期のテーマは「チャレンジ～ニューノーマルを見据えて～」。Twitter社の代表をはじめ、有名企業のトップの方々に登壇いただき、ニューノーマルの時代を生き抜くヒントを示していただきました。2020年度はすでに終了しており、2021年度の開講についてはホームページでお知らせします。

## 一般財団法人ユーラシア財団 from Asia 助成 特別講座

一般財団法人ユーラシア財団 from Asiaの助成による特別講座。今年度は「ポストコロナの世界とアジア——アジア共同体への新しい可能性」をテーマにオンラインで開講中です。

開講日は9/25（金）～2021/1/8（金）の毎週金曜、全15回（1/8は休み）。Zoomウェビナーによる開催で、受講無料です（要事前登録）。詳しくはホームページをご参照ください。

各講座の詳細・最新情報はホームページ！



10/21（水）の現代経営研究会にはTwitter日本法人代表の笹本裕氏が登壇。

## 公務員講座

本学では、1年次から公務員試験の合格を目指す「公務員講座」を設置しています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、初めてWEB講座のみでの開講となりました。受講生は春学期に一般教養を、秋学期には数的処理を計画的に学習しています。来年度の講座は対面となるかWEB講座となるか未定ですが、教養教育センターが窓口となっております。皆さんのチャレンジを楽しみにしています。

### お問い合わせ先

教養教育センター  
 【TEL】03-3811-3605  
 【E-MAIL】  
 kyoyokyoiku-announce@tyg.jp  
 【HP】https://tg-ofwb.tyg.jp/fr/laec/



在学生向け

### 大学院

## 実務に直結した経営学を 大学院で学んでみませんか？

東洋学園大学大学院の現代経営研究科 現代経営専攻修士課程では、実務に直結した経営学を学ぶことができます。大学院での学びに興味を持つ卒業生の方は、ぜひ入試室を通してご相談ください。



### 現代経営研究科の特徴

#### 専門研究分野（一例）

経営戦略、マーケティング、人的資源管理、経営組織論、ファイナンス、会計、日本の経営システム、グローバル人材開発、グローバル経営、国際経済学、労働経済学、環境経営、労働と所得格差、介護ビジネス、スポーツ・ビジネス、デザイン・マネジメント、ソーシャル・ビジネスほか、多彩な研究分野から関心のあるテーマについて学術論文を書くことができます。

※大学院ホームページで過去の修士論文タイトルを公開中です。  
<https://www.tyg.jp/faculty/grad/masters.html>

#### 修了後の主な就職先（一例）

シティバンク銀行株式会社、藍澤証券株式会社、アディダスジャパン株式会社、王子コンテナ株式会社、石川島播磨重工業株式会社、上海住友商事有限公司、その他の民間企業やNPO法人など、幅広い分野で活躍しています。

#### お問い合わせ先

大学院事務局  
 【TEL】03-3811-1696  
 【HP】  
<https://www.tyg.jp/faculty/grad/index.html>



### 編入学・大学院入学

## 編入学・大学院入学を目指す 校友の皆様へのお知らせ

本学では、校友の皆様が卒業後も学びの場を提供し続けたいと考えております。編入学（3年次）や大学院、科目等履修生制度などのキャリアアップ、リカレント教育の場を、学びの段階に応じて設けております。

編入学、大学院入学に際しましては「入学金免除制度」をご用意しております。また、この「入学金免除制度」は皆様のご親族（二親等以内）が本学ご入学の際にもご利用いただけます。懐かしの学び舎が、皆様の新しい学びをサポートします。

### 入学金免除制度について

本学在学生及び本学園卒業生のご親族（二親等以内）が本学に入学される場合、入学金を免除する制度を設けております。皆様のご親族が本学への入学を考慮されている場合は、ぜひご利用ください。なお、必要書類等の詳細は入試室へお問い合わせください。

免除額：入学金 300,000円 申込方法：出願時に申し込み

### 編入学（3年次）について

グローバル・コミュニケーション学部、人間科学部、現代経営学部において、専門分野への強い関心と学ぶ意欲を持つ方の入学を求めています。

### 大学院

経営学における専門性と高度な知識を持つ職業人を育成するための高度教育機関です。出願資格等については入試室までお問い合わせください。

#### お問い合わせ先（編入学、大学院入試、入学金免除制度について）

入試室  
 【TEL】0120-104-108（フリーダイヤル）  
 受付時間：平日（月～金）9:00-17:00 / 土曜日9:00-13:00  
 ※大学の定めた休日を除く  
 【E-MAIL】nyushi@of.tyg.jp

### 図書館

## 在学生も校友の皆様も 図書館をご活用ください

コロナ禍では郵送による図書の貸し出しを行い、在学生の学びをサポートしてきた図書館。秋学期からは人数制限などを設け、感染症対策を行いながら開館しています。

利用登録をすれば卒業生も無料で本学図書館を利用できますので、ぜひご利用ください。

〔登録に必要なもの〕卒業を証明するもの（学位記またはそのコピー等）、現住所を確認できるもの（運転免許証等）

〔手続き〕事前にお電話の上、図書館までお越しください。

〔利用できるサービス〕閲覧、文献複写、貸出（図書のみ3冊まで、期間：2週間）

※新型コロナウイルス感染症対策のため利用できない場合があります。最新情報は図書館ホームページでご確認ください。

#### お問い合わせ先

図書館  
 【TEL】03-3811-1862  
 【E-MAIL】toshu-announce@tyg.jp  
 【HP】https://opac.lib.tyg.jp/



### データベース閲覧サービス

（期間限定／在学生・教職員限定）

在学生・教職員は、期間限定で学外から下記のデータベースを利用できます。なお、利用にはIDとパスワード発行が必要です。図書館までメールにてご連絡ください。

データベース名	利用期間
日経BP記事検索サービス	オンライン授業期間終了まで
日経テレコン	2021年1月31日まで(予定)
間蔵II	2021年3月31日まで
ヨミダス歴史館	2021年1月7日まで

※上記以外にも学外から利用できるデータベースがあります。詳細は図書館のホームページでご確認ください。

各種証明書の発行について

在学生

通学できない学生のために、郵送による証明書申請を受け付けています。

手続き方法等の詳細は、下記ホームページでご確認ください。  
<https://tgwb.tyg.jp/all/kyomu/2017/02/post-13.html>  
 (在学生のみ)

お問い合わせ先

教務課

【TEL】03-3811-1696(代)  
 【学内専用HP】  
<https://tgwb.tyg.jp/all/kyomu/>



卒業生

～2018年4月2日より、郵送先・申込窓口が本郷キャンパスに統合されました～

各種証明書(卒業証明書、成績証明書)は、郵送または窓口での申し込みが可能です。

いずれも申し込みに必要な書類等がありますので、事前に本学ホームページにてご確認の上お申し込みください。お申し込みは全て本郷キャンパスになります。

所属

- 大学 卒業生 ●大学院 修了生
- 短期大学 卒業生 / 短期大学専攻科 修了生

郵送先・申込窓口・受付時間

住所：〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3  
 東洋学園大学 教務課 証明書係  
 受付時間：月～金曜9:00～16:30、土曜9:00～12:30  
<https://www.tyg.jp/graduate/certificate.html>  
 \*個人情報の変更は各同窓会へご連絡ください。



東洋学園大学同窓会からのお知らせ

東洋学園大学同窓会からのお知らせです。

本年度につきましてはコロナウイルスの影響もあり、残念ながら活動を縮小せざるを得なかったため、会報発行、異動調査票による調査を断念いたしました。

異動調査につきましては、本会ホームページ (<http://tgual.tyg.jp/>) から随時受け付けておりますので、住所変更等ございましたらご利用くださいますようお願いいたします。

いただきました会員情報につきましては、厳重な管理を行った上で、同窓会の主旨に基づき、本会の活動、学園、母校の発展、および在学生の後援のために活用させていただきます。

なお、本年度は日常業務のためにスタッフが原則週1回出校しております。

活動の詳細につきましてはホームページをご参照ください。

お問い合わせ先

東洋学園大学同窓会室(原則毎週木曜日)  
 【住所】〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3  
 【TEL】03-3811-1820  
 【HP】<http://tgual.tyg.jp/>

※コロナウイルスの影響もあり、来室につきましては最大限の制限をさせていただきます。やむを得ない事情での来室の際は大学総務課を通した上でお訪ねください。



メールマガジン配信サービスのご案内

校友の皆様にご参加いただける学内行事や各種お知らせなどを掲載したメールマガジンの配信サービスを行っています(約年4回)。在学生もご利用いただけます。どうぞご登録ください。



東洋女子短期大学同窓会からのお知らせ

「東洋女子短期大学同窓会会報」は会員相互の交流の場、お知らせの場です。皆さまからの声によって、紙面を作りますので、フェニックス会等へのご意見、ご要望をお待ちしております。なお、本年度は新型コロナ禍のため発行を見合わせます。

同窓会事務局は少人数で運営しておりますので、お問合せやご質問に対するお返事には、多少お時間をいただきたくお願いいたします。また、住所変更などは、従来どおり、メールやファックス、郵送などにてお知らせ下さいますようお願いいたします。

ご連絡先

東洋女子短期大学同窓会  
 【住所】〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3東洋学園大学内  
 【FAX】03-3811-5102  
 【E-mail】[dosokai@ec.tyg.jp](mailto:dosokai@ec.tyg.jp)

WEBで「東洋学園だより」のバックナンバーをご覧いただけます!



大学の最新情報はホームページで!

ホームページでは、東洋学園大学の「今」を随時更新。大学からのお知らせや最新トピックスをご確認いただけます。



東洋学園大学の教育振興基金へのご協力のお願い

学校法人東洋学園は1926(大正15)年に建学し、今年創立94周年を迎えました。この間、在学生のご父母・保証人や、卒業生各位のお力添えを賜り、高く掲げた理想の教育の灯を消すことなく、今日を迎えることができました。そして来る2026年には創立100周年を迎えます。

本学は ①時代の変化に応える大学、②国際人を育てる大学、③面倒見のよい大学、を標榜してきました。この目的を達するため、2018年度よりキャンパスを本郷に集約し、全学生が本郷キャンパスで学んでいます。

分散していた教育資源を都心のキャンパスに集中し、教育と研究の質を高め、学部の垣根を越えた交流や支援体制の充実を図り、より良い修学環境を実現します。

このためにご父母・保証人の方々からは学納金をお納めいただき、国からも補助金をいただいておりますが、さらに将来に向けた新規プログラムの展開や施設、設備の充実には多額の資金を要します。本学は多くの方々のご支援を仰ぐことによって、この大きな飛躍を図ることが可能となります。

創立100周年に向け、キャンパスの本郷集約により、教育内容の充実、修学環境の一層の整備を図るため、格別のお力添えを切にお願い申し上げます。

東洋学園 学園長 江澤 雄一  
 理事長 愛知 太郎

募金目的

- 一、キャンパス教育施設設備の充実  
校舎やグラウンド等キャンパスの教育環境の整備を行い、快適で、安全な教育環境を提供します。
- 二、奨学金制度の充実  
学業の奨励と経済援助を両輪とし、留学時の負担軽減にも配慮して、有為な人材の育成に資するよう、心の通った奨学金制度を確立します。
- 三、教育・学術等の研究奨励、振興  
教育・学術の研究奨励、海外派遣等に資する為、毎年度計画的に基金の増額を図り、効果的運用を推進します。
- 四、学生の課外活動の奨励  
大学内のスポーツや文化活動を活性化し、東洋学園大学への愛校心がさらに高められるよう、全学をあげて支援します。
- 五、その他  
教育研究の質的向上を図るため、ITを含めさまざまな面から施設環境の一層の充実を図ります。

募金目標額 2千万円

募集期間 2020年5月～2021年3月

寄付金種別

1口 1万円(3口以上のご協力をいただければ幸いに存じます)  
 ※金額の多寡に関わらずありがたくお受けします。ご寄付いただいた方は大学広報誌にお名前を掲載させていただきます。匿名をご希望の方は、寄付申込書にその旨ご記入ください。

募集対象

在学生とご父母等、同窓生とご家族、教職員その他の本学関係者

申込・送金方法

別紙の寄付申込書にご記入いただき、同封の封筒にてご送付ください。送金につきましては、銀行、郵便局、信用金庫、信用組合等で、同封の振込用紙をご利用いただくか、クレジットカードによりお支払いください。金融機関、クレジットカード会社からの入金通知を受けた後、大学より領収書をご送付申し上げます。税務申告にご利用ください。なお、この募金は「任意」のものです。

お問い合わせ先

学校法人 東洋学園大学 法人本部  
 【住所】〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3 【TEL】03-3811-1731

東洋学園大学教育振興資金寄付者ご芳名(敬称略・50音順)

(2019年4月～2020年3月までに寄付いただいた方) 法人(6社)：一般社団法人 国際カラーインテリジェンス協会、一般社団法人ワンアジア財団、鹿島建設株式会社 東京土木支店、スポーツ施設株式会社、本郷寺岐太鼓、丸善雄松堂株式会社 個人(23名)：尼子 勝紀、飯田 和子、飯田 浩一郎、金子 弘子、黒崎 康弘、島根 重政、鈴木 喜久江、鷹野 健太郎、高橋 侑桂、高橋 幸雄、田淵 圭太、戸田 直子、富成 滋夫、外山 功、二宮 京子、橋本 一美、本郷 小百合、松本 英男、三井 重信、村上 和也、安田 公年、山崎 正雄、山本 寛之 他、氏名掲載を許諾された方以外のご寄付者：法人5社、在学生・卒業生等を含む個人59名